現行計画の指標を継続：□ 今回、新規に設定するもの：■（赤字）

●成果指標（案）

基本目標	指標名称	現状値	中間目標値 (2020年)	目標値 (2023年)	目標値の設定根拠	出典
1 高齢者の心身の状況 やニーズに応じた 多様な住まいの確保	□高齢者人口に対する高齢者向け住まい※1の割合	3.8% (2014年)	3.9%	3.95%	国及び福岡市住生活基本計画の指標	住宅都市局調査
	□サービス付き高齢者向け住宅等の供給戸数	3,004戸 (2018年)	3,200戸	3,500戸	福岡市住生活基本計画の指標	住宅都市局調査
	□高齢者の居住する住宅のうち一定のバリアフリー化※2が行われた割合	37.5% (2013年)	53.0%	66.0%	国及び福岡市住生活基本計画の指標	住宅都市局調査
2 高齢者の住まいへの 入居支援の充実	■住まいサポートふくおかによる賃貸契約成約者数	39件 (2015年)	200件	295件	福岡市地域包括ケアアクションプラン及び福岡市住生活基本計画の指標	住宅都市局調査 (事業を開始してからの延べ成約者数)
3 在宅で安心して 暮らせる包括的な 支援体制の構築	■いきいきセンターふくおかの認知度	46.8% (2013年)	60.0% (2019年)	60.0% (2019年) ※3	福岡市保健福祉総合計画の指標	福岡市高齢者実態調査
	■最期まで自宅で暮らせる高齢者の割合	10.0% (2014年)	11.7%	11.7% (2020年) ※3	福岡市保健福祉総合計画の指標	保健福祉局調査

※1：「高齢者向けの住まい」とは、国が当指標の対象として定めているものを踏まえ、本計画では、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、高齢者向け優良賃貸住宅、緊急時対応の設備がついた市営住宅を対象とする

※2：「一定のバリアフリー化」とは、2か所以上の手すり設置または屋内の段差解消に該当

※3：2021年策定の保健福祉総合計画に基づき設定する。